

6月は環境月間!

ゼロカーボンシティ宣言!
今年で5周年!

できることからはじめよう! 「ゼロカーボン」アクション

— 詳細 ゼロカーボン推進室 ☎(57)3666 —

特集

1



▲環境月間HP ▲Instagram

環境副読本



▲小学生用 ▲中学生用

苫小牧市は2021年に、2050年までにCO₂の実質排出量ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」に挑戦することを宣言し、市・市民・事業者が一丸となり、まちぐるみで地球温暖化対策に取り組んでいます。そして、6月は環境月間で! 私たち、そして次世代のことも考えて、できることから始めてみませんか?

地球温暖化の影響

現在、世界の平均気温は工業化以前(1850~1900年)と比較して約1.09℃上昇したとされています。また、このまま何も対策を取らなかった場合、2100年には最大で5.7℃上昇すると予測されています。

※出典:IPCC第6次評価報告書



このまま地球温暖化が進むと

生態系の破壊

気温の上昇や海水・氷河の融解などにより、動植物が絶滅したり、生息地が変化するなど生態系の破壊が進んでまいります。



食料への影響

海水温の上昇や異常気象により、漁業や農作物などの生産に大きな悪影響を及ぼします。



高い気温で育てられたリンゴは赤く色がなくなる...

写真:農研機構 果樹研究所 杉浦俊彦(全国地球温暖化防止活動推進センターHPより)

感染症のまん延

気温の上昇や降水量の増加によって、東南アジアなど一部の地域でしかまん延しなかった、蚊に媒介される感染症が、日本でも広がる可能性があります。



自然災害の増加

気温の上昇により大気中の水蒸気量が多くなり、ゲリラ豪雨や大型台風など自然災害が頻発する可能性が高くなります。



2014年9月に本市で発生した大雨災害の様子(写真提供:苫小牧民報社)

ゼロカーボンって何?

ゼロカーボンとは、地球温暖化の原因となるCO₂(二酸化炭素)をはじめとする温室効果ガスの排出量を、森林などが吸収する量以下にし、実質的な排出量をゼロにすることです。ゼロカーボンの実現のためには、再生可能エネルギーの導入や省エネの推進などによりCO₂の排出量を減らすことが必要です。



出典:環境省HP

再生可能エネルギーとは

石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料とは違い、太陽光や風力、水力など自然界に常に存在し、枯渇することなく繰り返し利用できるエネルギーのことをいい、CO₂を排出せずに発電することができます。



太陽光発電 風力発電 バイオマス発電 水力発電 地熱発電

市の目標

2030年度までに市内全体で排出するCO₂を**48%削減!**



ゼロカーボンシティの実現に向けて「オール苫小牧」でチャレンジ!

市

環境の保全・創造に向けた取り組みを計画的に実行します。

市民

日常生活で環境へ負荷をかけていることを認識し、負荷の低減に努めます。

事業者

公害の防止や自然環境の保全に必要な対策を行い、環境への負荷の低減に努めます。

連携・協力

産業部門 38%削減 または企業目標	業務部門 51%削減	家庭部門 66%削減	運輸部門 35%削減	廃棄物部門 25%削減
--------------------------	---------------	---------------	---------------	----------------